

南相馬市「南相馬チャンネル」の映像を北陸エリアに避難している市民の方々が視聴可能となる環境を実験的に提供

平成23年7月28日

南相馬市長 桜井 勝延

1. 実験目的

「南相馬チャンネル」は、市民の方々が、ご家庭のデジタルテレビや携帯電話のワンセグ機能を利用して、復興に向けた各種の情報をお届けするサービスであり、市からのお知らせや、放射線モニタリングポストの数値、各種のイベント情報等を特に避難所、仮設住宅にお住まいの方々を中心とした市民の方々にお届けする取り組みとして7月20日から開始しています。

この、「南相馬チャンネル」については、放送電波を利用していることから、ご家庭のテレビ受信アンテナが、放送電波を送出しているアンテナのある原町区内市役所及び鹿島区内さくらホールに向いている場合に、テレビ受信が可能となっています。さらに、原町区及び鹿島区の市街地においては、ワンセグ放送による受信も可能です。また、多くの仮設住宅が設置されている鹿島区については、現時点で「南相馬チャンネル」を受信出来ないご家庭でも、受信可能となるように電波到達範囲を広げる第2期工事を計画しています。

これに加え、利用範囲を拡大し便利なものとするため、遠方に避難されている市民の方々にも「南相馬チャンネル」と同様の情報をお届けできるように、インターネット回線を利用し、テレビやパソコン等にて視聴できる環境を実験的に構築することとしました。

今回の実験については、総務省北陸総合通信局、ヨーズマー、NTT東日本、NTT西日本、NTTスマートコネクト等の協力を得て、北陸に避難されている南相馬市民を対象とし、そのの方々の中から希望を募り、お申し込みをいただいたの方々に対して番組をご視聴頂き、下記の項目を検証することを目的としています。

南相馬市では本実験の結果を踏まえ、今後全国に避難されている市民の方々への情報提供手段を検討してい所存です。

2. 本実験での検討内容

1. 東日本大震災に被災され、遠方に避難している方に対する地域情報のニーズ調査
2. 動画配信の技術的課題検討
3. 国及び地方公共団体等が、被災者等に対する災害時情報の提供手段の検討

3. 募集期間、実験期間、お問い合わせ先

募集期間 :平成23年8月1日～平成23年8月22日

実験期間 :平成23年9月1日～平成23年12月末

お問い合わせ先 :南相馬チャンネル北陸事務局 (ヨーズマー内 :担当 毛利)

住所 :石川県金沢市南町2-1北國新聞会館14階

電話番号 :076-224-7080 FAX 番号 :076-224-7082

メールアドレス :info@yoozma.jp

